

2022.06

---

# ヘルメット取付資料

---

B+COM  
PLAY

X



EXCEED



# 取り付け前の準備

## 1 | 取付準備



OGK KABUTO ヘルメット [EXCEED] の B+COM PLAY 取付方法をご紹介します。

## 2 | B+COM PLAY 準備

画像を参考に B+COM PLAY 1 キット分を用意します。

## 3 | パッド取外し



ヘルメットのチークパッド、イヤークップを取外します。

※内装の脱着に関しては、ヘルメットの取り扱い説明書をご参照ください。

# スピーカーの取り付け

## 4 | 面ファスナー貼付け



イヤールール部に取り付けられている面ファスナーでも取付けは可能ですが、固定力が不足する場合は、「スピーカー固定用面ファスナー」の使用をおすすめします。

## 5 | 調整パッド貼付け



耳とスピーカーとの隙間が生じる場合は「スピーカー調整パッド」を1枚貼り付けてください。

個人差があるので、必ず調整してください。

## 6 | 右側スピーカー取付け



スピーカーを取付けます。イヤースペースにそのまま合わせるのではなく、できる限りヘルメット前方、チンストラップの根元側へ寄せるのがコツです。

 B+COM を快適に使うコツ

## 7 | スピーカー配線



ヘルメット後方右側のホックを外し、配線をホックの内側に通します。

## 8 | スピーカー配線 2



内装の反対側にも、同様に配線を通します。

## 9 | 調整パッド貼付け



左側も同様に、必要に応じて「スピーカー調整パッド」を貼付けます。

## 10 | 左側スピーカー取付け



左側スピーカーを貼付けます。  
イヤースペースにそのまま合わせるのではなく、**できる限りヘルメット前方、チンストラップの根元側へ寄せるのがコツです。**

## 11 | 配線収納



配線はチークパッドの裏側に収納します。  
無理な角度には曲げず、スピーカーユニットの分岐部に負担がかからないようご注意ください。

# マイクの取り付け

## 12 | マイクホルダー



別売の「B+COM ワイヤーマイクホルダー」を使用することで、マイクを取付けることができます。



B+COM を快適に使うコツ

## 13 | マイクホルダー組立て



ワイヤーマイクホルダーを使用する場合は、あらかじめ取扱説明書に沿って組立てを行います。[EXCEED] は、「ホルダーベース B」を使用します。



B+COM を快適に使うコツ

## 14 | ホルダーベース貼付け



あらかじめ貼付け箇所・角度を確認してから、ホルダーベースの両面テープを剥がし、左側チークパッドを外した面へ貼り付けます。

※必ず貼付け箇所を脱脂してください。また、貼付け後は完全に接着硬化するまで 24 時間お待ちください。



取付け位置について詳しくはこちら

## 15 | マイク接続



スピーカーユニットコネクタ部のガイドにあわせて、ワイヤーマイクを接続します。



## 16 | マイク接続 2



ワイヤーマイクを接続した状態。

## 17 | 配線収納



配線が無理な角度に曲がらないように、  
整えておきます。

フックなどの構成部品に配線 ( 特に分岐部や  
コネクタ部分 ) が噛みこまないよう、チーク  
パッドと帽体の隙間に収納するのがおすすめです。

## 本体の取り付け

### 18 | 取付け準備



本体固定用面ファスナーを用意します。

### 19 | 取付け位置確認



本体固定用面ファスナーを貼付ける前に、  
本体ユニットの取付け位置をあらかじめ  
確認しておきます。

## 20 | 面ファスナー貼付け



位置を決めたら、ヘルメット左側面へ本体固定用面ファスナーを貼り付けます。

## 21 | 配線取出し



内装のすき間から、スピーカーの配線を取り出し、チークパッドを戻します。

## 22 | 本体取付け



本体ユニットを取付け、スピーカーコネクタを接続します。

## 23 | 取付け位置



スピーカーケーブルがヘルメットのフチに沿った状態で、ある程度配線に遊びがある状態が理想的な取付け位置です。

※コネクタがヘルメットの下端より出してしまうと、床などに置いたときに当たってしまい破損の原因になります。

## 24 | 取付け位置 2



別の角度から見た状態。

## 25 | 完成



以上で完成です。